

DV加害者更生教育プログラム 全国ネットワーク

PREP Japan: Coalition of IPV Perpetrator
Re-Education Programs-Japan

ドメスティック・バイオレンス-DV(男女間、同性間、LGBTsなどあらゆる親密な関係のなかで起きる暴力)は、2001年に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」が施行されてから全国的な被害者支援が始まり、重大な社会問題として認知されるようになりました。

しかしながら、親密な関係の相手の人権を抑圧している加害者の責任はほとんど問われず、大半の加害者はそのまま放置されています。そのため、多くの被害者は、関係を続けることで暴力に苦しみ、離れることで経渓的あるいは社会的損失に苦しみ、安心で安全な暮らしさは得られない状況を余儀なくされています。

このような理不尽な状況を打破するためには、DVは社会が生み出しているとの認識に立ち、加害者に処罰と更生を義務化するという、既に多くの国・地域で実施されている公的介入の仕組みが必要です。

その加害者対策の核になるのが更生教育であり、受け皿としての加害者プログラムを全国に設ける必要があります。私たちは被害者支援と加害者対策は社会からDVをなくすための「車の両輪」であると確信し、DV加害者更生教育プログラムを実施し、発展させ、DVのない社会の実現に寄与します。

PREP Japan

DV加害者更生教育プログラム
全国ネットワーク

情報交換と
学びの研修を
開催しています。

PREPの会員を
募集しています。

詳細は
下記サイトを
ご覧ください。

問い合わせ

DV加害者更生教育プログラム全国ネットワーク
PREP Japan事務局

メール@prep.co.jp@gmail.com
URL@http://prep2018.blog.fc2.com/
Facebook@https://www.facebook.com/PREP.Japan/



DV加害者更生教育プログラム 全国ネットワーク

PREPについて

目標

あらゆる性差別、暴力、DVのない社会の構築

理念

本会は、DVが「ジェンダー(性別役割)に基づく暴力」(ジェンダー・ベースド・バイオレンス-GBV)であり、性差別の一種態であるとの認識を共有し、DV防止対策とともに、制度、文化、意識などあらゆる領域において実質的な「性の平等」社会を創ることをめざします。

- 1) DV加害者更生教育は被害者支援の一環であり、被害者の安全確保と人権回復を目的とすること
- 2) DVは病気ではなく自ら選択した行動であり、治療ではない更生教育が必要であること
- 3) 被害者支援とDV加害者更生教育プログラムはDV対策の両輪であること
- 4) 國際基準に則った処罰と一体化した法制度の下で実施されること

活動

本会は理念に則り、次の各号に該当する活動を通じてDV加害者対策を推進する

- 1) 活動に携わる人々の相互ネットワークを強化し、情報交換と学びの場を設ける
- 2) 更生教育の内容及び量的・質的適正化を研究する
- 3) 一般に向けての情報提供により加害者更生教育への理解を広げる
- 4) 加害者対策(処罰及び更生義務の法制度化)を国や地方自治体、市民に広く訴える
- 5) DVのない社会をめざす他団体(個人)との連携を推進する
- 6) その他本会の活動として必要な事項を行う

DV加害者

更生教育プログラムについて

暴力はからだへの暴力にかぎりません。

「あなたのしていることはDV(モラハラ)だ」

「あなたが怖い」

「なぜそんなにすぐ怒るの?」

「私のせいにしないで!」

「あなたは家事や子どものことを何もやってくれない」

これらを何度も言ったことがある、あるいは言わされたことがある場合、DVが起きているかもしれません。

また、相手との関係が緊張していて、重苦しく感じるなら、あなたには助けが必要かもしれません。

プログラムの特徴

- ・治療ではありません。
- ・カウンセリングでもありません。
- ・DV行動をやめ、暴力の責任と向かい合うためのグループで行う教育プログラムです。
- ・長い時間かけて行ないます。(毎週2時間、52回以上)
- ・米国カリフォルニア州認定のプログラムを応用しています。
- ・被害者支援のひとつとして加害者プログラムを実施します。

参加の対象者

- ・DVの問題を抱えている男性で
- ・精神疾患がない方
- ・アルコールや薬物依存症ではない方
- ・仕事をしていて一般的な社会生活を営んでいる方
- ・DV行動をやめるためになんとかしたいと決意している方
- ・パートナーも個人面談(電話やビデオ会議も可)を受けることが参加要件です。

【DV加害者更生教育プログラム】

全国ネットワーク参加団体

(2019年1月末現在)



プログラムについては

PREPのサイトから各団体にお問い合わせください。

◎のびほこNo-vipoco(北海道)

◎バーブルリボンまゆら(青森、宮城)

◎ひこばえ(群馬)

◎アウェア(東京)

◎エーブラス(東京)

◎サポートしづおか・凜(静岡)

◎あゆみだした女性と子どもの会(岐阜)

◎i知 安心生活(愛知)-準備中

◎参画ネットなら(奈良)

◎NOVO ノボ(大阪)

◎クロッケ(広島)

◎地域支援ネット そよ風(徳島)

【呼びかけ人】

三澤恵子(北海道)

廣瀬直美(岐阜)

佐々木一(北海道)

神永れい子(愛知)

星野みどり(北海道)

柳本祐加子(愛知)

志堅原郁子(北海道)

風味良美(奈良)

長嶋史子(北海道)

松村徳子(奈良)

松山佳子(青森)

伊田広行(大阪)

田仲昌子(宮城)

久保洋子(大阪)

中条美智子(茨城)

高井由起子(大阪)

茂木直子(群馬)

八村有希子(徳島)

植田佳子(東京)

黒瀬茂子(広島)

田中剛太(東京)

松田洋子(山口)

高田直子(東京)

辻雄作(東京)

橋本初江(東京)

山口のり子(東京)

吉祥真佐緒(東京)

吉田由美(静岡)

